

# 週間情報

No. **0821**

発行：全国消防長会 企画部 企画課 東京都港区虎ノ門 2-9-16 TEL03-4500-6622 URL: <https://www.fcj.gr.jp/>

## 目次

※ 目次の項目をクリックすると、該当ページへ移動します。

### 両 会 の 動 き

- ◆ 第78回全国消防長会総会・第34回アジア消防長協会総会合同開会式を開催  
[全国消防長会](#)、[アジア消防長協会](#)
- ◆ 第78回全国消防長会総会を開催  
[全国消防長会](#)
- ◆ 第34回アジア消防長協会総会を開催  
[アジア消防長協会](#)
- ◆ アジア消防長協会各国消防事情発表を実施  
[アジア消防長協会](#)
- ◆ 全国消防長会常任理事会を開催  
[全国消防長会](#)
- ◆ 一般財団法人全国消防協会通常理事会を開催  
[一般財団法人全国消防協会](#)
- ◆ 令和7年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文の表彰及び発表を実施  
[一般財団法人全国消防協会](#)
- ◆ 第49回全国消防職員意見発表会の開催及び審査結果  
[全国消防長会](#)
- ◆ 第83回全国消防長会救急委員会を開催  
[全国消防長会救急委員会](#)

### 消 防 本 部 の 動 き

#### ▽行 事

- ◆ アシストスーツおよびガス検知器の寄贈式を実施  
[大曲仙北広域市町村圏組合消防本部（秋田）](#)

#### ▽訓 練

- ◆ 消防団との火災活動合同訓練を実施  
[長野市消防局（長野）](#)

#### ▽研 修

- ◆ 「令和8年度第2回救急隊員研修会」を実施  
[鳥取県東部広域行政管理組合消防局（鳥取）](#)

#### ▽その他

- ◆ 消防功労者に消防長感謝状を贈呈  
[郡上市消防本部（岐阜）](#)
- ◆ 第75回「はたらく消防の写生会」を実施  
[東京消防庁（東京）](#)

[目次に戻る](#)

### ▽消防庁通知等

- ◆ 世界保健機関（WHO）による緊急事態宣言を受けたエボラ出血熱に係る対応について  
(消防救第162号、令和8年5月21日)
- ◆ 泡消火薬剤の取扱事業者及び所有者向けパンフレットの作成について（情報提供）  
(事務連絡、令和8年5月22日)
- ◆ 火災予防分野の各種手続における電子申請等の導入状況等調査の結果について  
(消防予第208号、令和8年5月22日)

### ▽報道発表

- ◆ 消防防災科学技術研究推進制度の令和8年度第2期緊急枠研究開発課題の募集  
(令和8年5月22日、消防庁)

### ▽情報提供

- ◆ 令和8年度予防技術講習会の開催案内

主催：日本消防検定協会  
協賛：一般社団法人全国消防機器協会

「公式 X」を開設!!

～あなたのもとへ直接、素早く情報をお届け～

フォローはこちら



X (旧 Twitter) 登録用二次元コード

## 両会の動き

### ◆ 第78回全国消防長会総会・第34回アジア消防長協会総会合同開会式を開催

#### 全国消防長会、アジア消防長協会

令和8年5月28日（木）、名古屋市の「御園座」において、アジア・オセアニア地域の消防・防災機関の長・幹部職員および全国の消防長ならびに消防関係者が一堂に会し、第78回全国消防長会総会・第34回アジア消防長協会総会合同開会式を開催しました。



【合同開会式の様子】

### ◆ 第78回全国消防長会総会を開催

#### 全国消防長会

令和8年5月28日（木）、名古屋市の「御園座」において、全国の消防長および消防関係者が一堂に会し、第78回全国消防長会総会を開催しました。

総会における議案審議事項、報告事項などは、次のとおりです。

#### 【議案審議事項】

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び令和7年度収支決算について
- 第2号議案 令和8年度事業計画（案）及び令和8年度収支予算（案）について
- 第3号議案 令和9年度国の予算概算要求に関する要望について
- 第4号議案 令和9年度及び令和10年度全国消防長会役員等の改選に伴う支部割当数等について
- 第5号議案 第79回全国消防長会総会の開催について
- 第6号議案 第78回全国消防長会総会決議について

#### 【報告事項】

- 1 令和7年大分市大規模火災における全国消防長会調査団の調査結果について
- 2 会議資料のペーパーレス化（試行）について
- 3 会費改定の予定について
- 4 令和8年度「救急車適正利用PRポスター」のデザインの決定について
- 5 「第29回日本臨床救急医学会総会・学術集会」及び「第35回全国救急隊員シンポジウム」の開催について
- 6 第55回全国消防救助技術大会の開催について
- 7 一般財団法人全国消防協会消防団体保険事業の現状と加入促進について

#### 【決議】

第78回全国消防長会総会決議について

#### 【消防庁見解】

「最近の消防行政をめぐる動向について」  
消防庁総務課長 大塚 大輔 氏

#### 【配布資料】

- 1 令和7年度消防行政相談について
- 2 第54回全国消防救助技術大会のご案内について
- 3 市町村の消防の広域化等の進捗状況について
- 4 第7回緊急消防援助隊全国合同訓練実施要綱（初版）について

[目次に戻る](#)

## 令和9年度 国の予算概算要求に関する要望について（抜粋）

近年、我が国では災害の激甚化・頻発化が一段と進み、被害の広域化・長期化が常態化している。加えて、インフラの老朽化に起因する事故、林野火災、木造住宅密集地域における大規模火災等、多様な脅威が顕在化し、地域の安全・安心を脅かしている。さらに、南海トラフ地震などの大規模地震災害の切迫性も指摘され、従来の想定にとらわれない備えの充実と、災害対応を担う消防体制の強化は喫緊の課題である。

こうした状況を踏まえ、消防庁においては、「消防技術戦略ビジョン」の策定をはじめ、消防防災分野におけるDX・新技術の活用を推進している。また、「大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会」での検証結果を受け、消防防災力の更なる充実強化に必要な予算を確保するなど、国を挙げた取組が進められている。

全国の消防本部においても、消防施設の整備・更新、消防車両及び資機材の高度化、消防団を含む地域防災力の向上、緊急消防援助隊の実動能力の向上、さらには多様な人材が能力を発揮できる執務環境の整備等を通じて、消防体制を不断に強化していく必要がある。

については、令和9年度予算の概算要求に当たり、「消防技術戦略ビジョン」及び「大分市大規模火災を踏まえた消防防災対策のあり方に関する検討会」での検証結果等を踏まえ、国による継続的かつ十分な財政支援の確保、財政措置の拡充並びに現場実態に即した制度及び運用の改善が着実に図られるよう、全国の消防長の総意のもと、次の事項について強く要望する。

- 1 地方債について  
公共施設等適正管理推進事業債の措置期限の延長
- 2 国庫補助制度について
  - (1) 緊急消防援助隊設備整備費補助金に係る国庫債務負担行為の柔軟な設定等による運用改善及び所要予算額の確保
  - (2) 消防団設備整備費補助金予算額の増額
- 3 緊急消防援助隊について  
無償使用車両の運用見通しの提示及び訓練参加経費に対する財政措置
- 4 地方交付税等の一般財源について  
地方交付税等の一般財源総額の確保及び単位費用の的確な算定



【開会式：市川会長挨拶】



【議長：伊藤名古屋消防局長】

## 決 議

近年、地球温暖化等の気候変動の影響により、集中豪雨や台風等による風水害、土砂災害が全国各地で激甚化・頻発化しており、地域社会に深刻な被害をもたらしている。令和7年においても、8月上旬から9月下旬にかけて線状降水帯や台風による大雨が各地で発生し、広範囲が国の激甚災害に指定されたほか、9月には静岡県牧之原市で観測史上最大級の竜巻が発生し、人命や家屋に甚大な被害を及ぼすなど、想定を超える自然災害が続発した。

加えて、令和7年8月には大阪府中央区の繁華街・道頓堀で雑居ビル火災が発生し、消火活動中の消防職員2名が殉職する痛ましい事故が起きた。また、同年11月には大分県大分市において大規模火災が発生し、平成28年12月に発生した新潟県糸魚川市大規模火災以来となる規模で、多数の家屋が焼失するなど、都市火災・大規模火災への備えと消防体制の強化の重要性が改めて示された。

これらの事案は、建築物の防火安全性の向上、消防職員の安全確保、そして、想定外の事象に対応しうる現場力の強化が極めて重要な課題であることを示しており、現場活動における安全管理マニュアルの徹底や、組織を挙げた安全管理体制の強化が一層求められている。さらに、近年頻発する林野火災は、その被害が広域化・長期化する傾向が顕著となっており、初動対応力の向上や広域応援体制の整備等、総合的な消火体制の強化が喫緊の課題となっている。

救急業務においては、令和7年中の救急出動件数は、前年に比べて約3万件減少したところであるが、高齢化の進展や記録的猛暑、インフルエンザの流行等の影響により、救急需要は依然として高い水準で推移している。搬送困難事案の増加や医療機関の受入体制の逼迫など、地域医療体制との連携強化が急務であり、地域住民の生命・安全を守る重要な役割を果たすため、救急現場の持続可能性を確保する必要がある。また、傷病者への迅速かつ適切な処置を可能とするため、令和8年度から各消防本部においてマイナ救急の本格運用が開始する。

全国消防長会は、地域住民が安心して暮らせる災害に強い安全なまちづくりの実現に向け、消防防災行政が直面する諸課題に対し、さまざまな業務の高度化・効率化に向けたDXの推進、人材育成、職員の安全管理等を通じて、消防活動能力の向上や消防防災体制の充実強化を図るため、次に掲げる項目を重点として事業を推進するものとする。

- 一、震災・水災等大規模災害対策の推進
- 一、消防職員の安全管理対策の更なる充実
- 一、消防広域応援体制の充実強化
- 一、消防の広域化及び消防の連携・協力への対応
- 一、救急搬送体制の強化、救急業務高度化への対応及び市民等への応急手当の普及促進
- 一、消防救急無線の運用に係る諸課題及び緊急通報を取り巻く情勢変化への対応
- 一、防火対象物等の防火・防災安全対策の推進
- 一、危険物施設の事故防止対策の推進
- 一、消防職員の処遇改善及び女性の活躍推進
- 一、消防・救急需要に的確に対応した消防職員の確保及び消防装備等の充実
- 一、情報管理システムを活用した情報共有体制の充実強化

以上、全国消防長の総意をもって決議する。

令和8年5月28日

第78回全国消防長会総会



【次期開催地：平井熊本市消防局長】



【決議：名畑京都市消防局長】

[目次に戻る](#)

## ◆ 第34回アジア消防長協会総会を開催

## アジア消防長協会

令和8年5月29日（金）、名古屋市の「御園座」において、第34回アジア消防長協会総会を開催しました。

総会における議案審議事項、報告事項などは、次のとおりです。

### 【議案審議事項】

- 第1号議案 第33会計年度事業報告及び収支決算について
- 第2号議案 第34会計年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 第3号議案 国際連携の推進による消防防災体制のさらなる強化について
- 第4号議案 役員の改選について
- 第5号議案 第35回総会の開催について

### 決 議

#### 国際連携の推進による消防防災体制のさらなる強化について

アジア・オセアニア地域は、地震、台風や洪水等の風水害及び土砂災害等の多様な自然災害が多発し、多くの尊い人命や貴重な財産が失われてきた。

特に近年は、地球規模での気候変動の影響により、これらの自然災害は激甚化・頻発化していることに加え、林野火災や集中豪雨など大規模な災害が各地で発生していることから、住民の安全・安心を守る消防防災機関の役割は一層重要性を増している。

このような状況において、我々消防長をはじめとする消防防災関係者は、災害に対し迅速かつ的確に対応することがこれまで以上に求められており、国や地域を超えた協力体制を強化し、住民の生命及び財産を守るという使命を果たしていく必要がある。

このため、アジア消防長協会は、アジア・オセアニア地域の消防防災機関相互の連携を一層強化するとともに、国際会議等を通じた情報交換及び経験の共有を図り、消防防災体制のさらなる強化を推進するものとする。

以上、決議する。

2026年5月29日

第34回アジア消防長協会総会

### 宣 言

アジア消防長協会は、1960年の設立以来、66年の長きに渡り、アジア・オセアニア地域の消防長が融和協調することで、各国・地域の消防の充実発展に貢献してきた。

アジア・オセアニア地域においては、自然災害の激甚化・頻発化が進む中、国や地域を越えた消防防災機関の連携強化が一層求められており、「消防に国境なし」の理念のもと、アジア消防長協会が果たすべき役割はますます重要性を増している。

このような状況の中、我々アジア消防長協会会員は、本総会の開催を契機として、その絆をより深め一致団結し、アジア・オセアニア地域における住民の安全・安心を確保するため、国際連携の推進による消防防災体制のさらなる強化を推進する。

以上、ここ名古屋市において宣言する。

2026年5月29日

第34回アジア消防長協会総会



【アジア消防長協会総会の様子】

◆ アジア消防長協会各国消防事情発表を実施

アジア消防長協会

令和8年5月29日（金）、名古屋市の「御園座」において、各国消防事情発表を実施し、各国の代表5名が発表を行いました。

発表内容については、次のとおりです。

氏名	所属・役職	発表演題
渡邊 正信	名古屋市消防局 消防部長	巨大地震への備え — 名古屋市消防局の取り組み —
ジョセフ・A ・エヴェレット	ロサンゼルス市消防局 局長補佐	世界の消防長のための5つのリーダーシップの 教訓
シャオ・ファン ・チャン	台湾内政部消防署 署長	社会全体で築く災害レジリエンス — 大規模災害後における台湾の変革と成長の 経験 —
ノア・ヒシャム ・ビン・ムハンマド	マレーシア消防救助庁 長官	プトラ・ハイツ大火災 — 事案から得られた知見 —
エリック・ヤップ	シンガポール民間防衛庁 長官	大規模災害への対応管理に関するシンガポールの 取組

## ◆ 全国消防長会常任理事会を開催

## 全国消防長会

令和8年5月27日(水)、名古屋市のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋「グランコートI」において、常任理事会を開催しました。

常任理事会における議案審議事項、報告事項などは、次のとおりです。

### 【議案審議事項】

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び令和7年度収支決算について
- 第2号議案 令和8年度事業計画(案)及び令和8年度収支予算(案)について
- 第3号議案 令和9年度国の予算概算要求に関する要望について
- 第4号議案 令和9年度及び令和10年度全国消防長会役員等の改選に伴う支部割当数等について
- 第5号議案 第79回全国消防長会総会の開催について
- 第6号議案 次期常任理事会の開催について
- 第7号議案 第78回全国消防長会総会決議について

### 【報告事項】

- 1 令和7年大分市大規模火災における全国消防長会調査団の調査結果について
- 2 会費改定の予定について
- 3 令和8年度「救急車適正利用PRポスター」のデザインの決定について
- 4 「第29回日本臨床救急医学会総会・学術集会」及び「第35回全国救急隊員シンポジウム」の開催について
- 5 第55回全国消防救助技術大会の開催について
- 6 一般財団法人全国消防協会消防団体保険事業の現状と加入促進について

### 【配布資料】

- 1 令和7年度消防行政相談について
- 2 第54回全国消防救助技術大会のご案内について
- 3 市町村の消防の広域化等の進捗状況について
- 4 第7回緊急消防援助隊全国合同訓練実施要綱(初版)について



【常任理事会の様子】

## ◆ 一般財団法人全国消防協会通常理事会を開催

### 一般財団法人全国消防協会

令和8年5月27日(水)、名古屋市のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋「ローズI」において、一般財団法人全国消防協会通常理事会を開催しました。

通常理事会における議案審議事項、報告事項などは、次のとおりです。

#### 【議案審議事項】

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び決算について
- 第2号議案 定時評議員会の開催について
- 第3号議案 理事及び監事候補者の選任について
- 第4号議案 臨時評議員会の開催について
- 第5号議案 第55回全国消防救助技術大会の開催について
- 第6号議案 賛助会員の加入について

#### 【報告事項】

- 1 職務の執行状況の報告について
- 2 通常理事会の開催予定について
- 3 令和7年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文の表彰及び最優秀賞受賞者による発表の実施について
- 4 第54回全国消防救助技術大会のスローガン等について
- 5 令和8年度消防団体保険の募集結果と事業推進について



【通常理事会の様子】

◆ 令和7年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文の表彰及び発表を実施

一般財団法人全国消防協会

令和8年5月28日(木)、名古屋市の「御園座」において、令和7年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文の表彰及び発表を実施しました。

全国の応募総数107作品のうち、各地区支部での選考を経て推薦のあった作品は、機器の部57作品、論文の部16作品の合計73作品でした。

この中から、選考委員会での厳正な審査の結果、20作品が会長賞に入選されました。受賞者および審査結果は、次のとおりです。

1 受賞者(下線は表彰式出席者)

(1) 機器の部(16作品/31名)

受賞名	消防本部名	氏名	
最優秀賞	浜松市消防局	河島 昌吾	村松 弘一郎
優秀賞	春日・大野城・那珂川消防組合消防本部	倉橋 侑英	
	堺市消防局	島尾 賢	竹村 郁明
	うるま市消防本部	儀保 竜二	喜屋武 浩輝
	湖北地域消防本部	田中 浩治	村田 邦彦
	浜松市消防局	清水 聡史	
	東近江行政組合消防本部	満田 圭亮	加々爪 一起
優良賞	大阪市消防局	大野 真嗣	
	大阪市消防局	邑智 崇洋	大野 真嗣
		湯川 京介	
	大阪市消防局	吉川 将史	
	高岡市消防本部	澤田 貴仁	仲 智将
	若狭消防組合消防本部	田中 暁彦	山下 倫弘
		田辺 人士	
	京都市消防局	北川 龍彦	伊東 多寿子
		南 真心	
	長崎市消防局	片江 達大	
	堺市消防局	船間 高広	上野 裕介
岡山市消防局	宮井 誠之	森本 将規	
	清水 来紀		

(2) 論文の部(4作品/7名)

受賞名	消防本部名	氏名	
最優秀賞	神戸市消防局	岩倉 徹	
優秀賞	御坊市消防本部	原 一展	
優良賞	衣浦東部広域連合消防局	小池 裕介	小田切 拓也
		猿田 晃希	藤江 颯太
	奈良県広域消防組合消防本部	井村 亮介	

2 発表者・発表作品

(1) 機器の部

浜松市消防局 河島 昌吾、村松 弘一郎

「蓄光性能を有する資機材を有効活用し、消防活動時の安全性を向上させる蓄光治具の開発について」

[目次に戻る](#)

(2) 論文の部

神戸市消防局 岩倉 徹

「ヘリコプタホイスト活動中における回転現象の科学的解明及び回転制御技量の確立」



【記念写真撮影】

## ◆ 第49回全国消防職員意見発表会の開催及び審査結果

### 全国消防長会

令和8年5月28日（木）、名古屋市の「御園座」において、第49回全国消防職員意見発表会を開催しました。

全国9支部から選抜された10名の消防職員により、消防業務に対する提言や取り組むべき課題などについて発表がありました。

発表テーマおよび審査結果は、次のとおりです。

賞 別	支部名	氏 名	消防本部名	発表テーマ
最優秀賞	関東	佐藤 文哉	横浜市消防局	手話を消防の第2言語に～災害現場に“共通の手”を～
優秀賞	九州	戸田 開斗	天草広域連合消防本部	ポイントで広げる救命の輪
優秀賞	関東	関口 雄大	桐生市消防本部	もう一つの使命
入 賞	東海	秦 昂大	菰野町消防本部	仲間の命“見える化”～生きて還るための大きな一歩～
入 賞	東近畿	谷口 竜太郎	福井市消防局	未来の消防士へ
入 賞	近畿	松浦 真也	泉大津市消防本部	ここに力を注ぎたい
入 賞	中国	有吉 彩華	東備消防組合消防本部	命を守る声のカタチ
入 賞	四国	赤松 一樹	西予市消防本部	「予備消防職員制度」任期付短時間勤務の消防職員として
入 賞	北海道	荒木 敬太郎	札幌市消防局	火災除染で職員の健康と市民の安全を守る
入 賞	東北	千葉 友理恵	一関市消防本部	ワンストップ救急子育てサポート

※ 優秀賞、入賞の記載順は、発表順です。



【意見発表の様子】



【記念写真撮影】

## ◆ 第83回全国消防長会救急委員会を開催

### 全国消防長会救急委員会

令和8年5月20日（水）、愛知県江南市（すいとびあ江南）において、第83回全国消防長会救急委員会を開催しました。会議の議題などは、次のとおりです。

#### 【報告事項】

- 1 第82回全国消防長会救急委員会以降の委員の異動及び副委員長・常任委員の選出について
- 2 「令和8年度救急車適正利用PRポスター」の審査結果について

#### 【審議事項】

第84回全国消防長会救急委員会の開催地について

#### 【情報交換】

- 1 救急救命士資格を有する職員に対する指導・育成方針について
- 2 地域包括ケアシステムとの連携について（福祉・医療との双方向連携の先進事例共有）
- 3 指導救命士認定後のフォローアップについて
- 4 退役した消防救急車の取り扱いについて
- 5 主に転院搬送を担当する救急隊の編成状況について

#### 【情報提供】

- 1 「予防救急のすゝめ」の取り組みと効果
- 2 消防研究センターの体制と事業概要について
- 3 第35回全国救急隊員シンポジウム横浜開催について
- 4 救急振興財団の事業等について



【委員長挨拶】



【救急委員会の様子】

## 消防本部の動き

### ▽行 事

#### ◆ アシストスーツおよびガス検知器の寄贈式を実施

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部（秋田）

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部では、令和8年5月11日（月）、鈴木商事株式会社から、消防業務に役立ててほしいとのご厚意によりアシストスーツとガス検知器を寄贈いただき、寄贈式を実施しました。

式典では、同社の鈴木社長が、会長の「地域で活動する仲間として、微力ながらも皆さまの地道な活動を少しでも支えたい」とのメッセージを代読し、その後、武花副会長から目録が授与されました。

今後は、これらの資機材を有効に活用し、職員一同、地域住民の安全安心の確保に一層努めてまいります。



【寄贈式の様子】



【寄贈式後の記念撮影】

### ▽訓 練

#### ◆ 消防団との火災活動合同訓練を実施

長野市消防局（長野）

長野市消防局では、令和8年5月17日（日）、長野県消防学校の火災体験棟において、長野市消防団と合同で火災活動訓練を実施しました。

この訓練は、実際の災害発生時における緊密な連携体制の構築と、確実な警防活動の展開を図ることを目的として実施したものです。

当日は、耐火建築物火災を想定した訓練を半ブラインド形式で実施し、濃煙熱気的环境下で指揮系統や部隊間のつながりを意識した連携活動の強化を図りました。

また、合同指揮本部の運営や無線交信要領の確認・習得などを通じて、建物火災における警防活動に必要な知識と技術の向上を図りました。

今後も、消防団との連携を強化し、災害対応能力のさらなる向上に努めてまいります。



【現地指揮本部の様子】



【訓練の様子】

## ▽研 修

### ◆ 「令和8年度第2回救急隊員研修会」を実施

#### 鳥取県東部広域行政管理組合消防局（鳥取）

鳥取県東部広域行政管理組合消防局では、令和8年5月18日（月）、当消防局講堂において、今年度2回目となる「救急隊員研修会」を実施しました。

この研修会は、救急隊員を対象に実施したアンケートにおいて「新生児・小児救急」への関心が高かった結果を踏まえ、救急現場における新生児および小児救急に関する知識・技術の向上を図ることを目的として実施したものです。

当日は、多くの職員が受講する中、鳥取県立中央病院小児科の田村明子氏を講師としてお招きし、「小児の病院前対応」をテーマとしてご講義いただきました。

また、救急活動における新生児への対応は非常にまれであり、経験のない職員も多いため、当消防局で対応した分娩症例について症例発表を行いました。

講師からの指導や助言をいただくことで、新生児・小児救急に対する理解を深めることができ、今後の活動に生かすことができる大変有意義な研修会となりました。



【研修会の様子】

小児のけいれんの問診内容ABCDEF		
A	Age	年齢
B	Baseline disease	基礎疾患の有無
C	Consciousness	意識状態の様子
D	Duration	けいれんの継続時間
E	Elemental vital signs	基本的バイタルサイン
F	Fever	発熱の程度

【講義スライド（抜粋）】

## ▽その他

### ◆ 消防功労者に消防長感謝状を贈呈

#### 郡上市消防本部（岐阜）

郡上市消防本部では、令和8年5月14日（木）、市内で発生した2件の火災において、迅速な119番通報と初期消火により被害を最小限に食い止めた消防功労者9人（4人欠席）に対し、消防長感謝状を贈呈しました。

1つ目の事案は、令和8年3月29日（日）、火災発生場所の近隣にある食品販売店の店主が火災を発見して119番通報を行い、店内にいた買い物客3人に協力を依頼しました。

依頼を受けた3人が現場へ駆けつけ、バケツなどを活用して山林方向へ広がる火を食い止め、延焼を未然に防いだものです。

2つ目の事案は、令和8年3月30日（月）、家庭ごみの焼却から枯草に延焼し、強風で林野への延焼が危惧される中、近隣住民5人が連携して消火活動に当たり、消火栓などを活用した的確な活動により、大規模な林野火災への発展を未然に防いだものです。

春先の乾燥により林野火災の危険性が極めて高い中、地域の安全と豊かな自然を守るために行動された消防功労者の皆さまの勇気ある行動と見事な連携に、心より敬意と感謝を申し上げます。



【贈呈後の記念撮影】

[目次に戻る](#)

## ◆ 第75回「はたらく消防の写生会」を実施

東京消防庁（東京）

東京消防庁練馬消防署では、令和8年4月21日（火）から同年5月13日（水）までの間、管内の小学校14校において「第75回はたらく消防の写生会」を実施しました。

これは、消防車などの写生を通じて、児童の防火防災意識の向上を図ることを目的として実施したものです。

同期間中に、児童約1,700人が参加し、会場は消防車を笑顔で迎える子どもたちの活気にあふれました。

写生開始前には地震への備えに関する防災講話を行い、児童、先生のみならず、その家族に対しても各家庭における防災対策について検討・実施するよう呼びかけました。

写生会では、児童たちが「自分だけのベストポジション」から消防車両を真剣な表情で描いていました。

この行事を通じて、消防業務をより身近に感じてもらうとともに、地域全体の防災力向上を図る有意義な機会となりました。



【写生会の様子】

## 国等の動き

### ▽消防庁通知等

#### ◆ 世界保健機関（WHO）による緊急事態宣言を受けたエボラ出血熱に係る対応について （消防救第162号、令和8年5月21日）

消防庁救急企画室長から各都道府県消防防災主管部（局）長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

平素より、救急業務の推進につきまして御理解と御協力をいただき御礼申し上げます。

世界保健機関（WHO）は、2026年5月17日（日本時間）、コンゴ民主共和国及びウガンダにおけるエボラ出血熱の発生状況が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC: Public Health Emergency of International Concern）」に該当する旨を宣言しました。

これを受け、厚生労働省からエボラ出血熱に係る対応等が示されました（「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を受けたエボラ出血熱に係る協力依頼について（令和8年5月21日付け感感発0521第1号）（別添1））。

当該通知を踏まえた、エボラ出血熱の国内発生を想定した消防機関における具体的な対応は下記のとおりとします。

貴職におかれましては、管内市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知するようお願いいたします。

また、本通知の内容は、厚生労働省とも協議済みであるとともに、消防組織法（昭和22年法律第226号）第37条の規定に基づく助言として発出するものであることを申し添えます。（別添省略）

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/e23d594ca63c7ca6fa2e1c3c63d0f11ce26d27a4.pdf>）に掲載されています。

#### 【お問合せ先】

消防庁救急企画室 金子、森、森原  
電話：03-5253-7529  
E-mail：kyukyuanzen@soumu.go.jp

#### ◆ 泡消火薬剤の取扱事業者及び所有者向けパンフレットの作成について（情報提供） （事務連絡、令和8年5月22日）

消防庁予防課から各都道府県消防防災主管課、各消防本部、非常備町村消防防災主管課あてに事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

PFOS等が含まれる泡消火薬剤については、環境中への排出を抑制する観点から、技術上の基準及び表示義務に関する告示に基づく適切な管理及び処理が求められています。

今般、環境省及び消防庁においてPFOS等を含む泡消火薬剤等の適正な管理及び処理について、泡消火薬剤の取扱事業者及び所有者向けに分かりやすく周知することを目的にパンフレットを作成しましたので、お知らせします。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/92db3bf98733d651697a9d67525f83fc8c044d61.pdf>）に掲載されています。

消防庁予防課  
担当：明田、加藤、新田  
電話：03-5253-7523

[目次に戻る](#)

◆ 火災予防分野の各種手続における電子申請等の導入状況等調査の結果について  
(消防予第208号、令和8年5月22日)

消防庁予防課長から各都道府県消防防災主管部長、各消防本部消防長、非常備町村消防防災主管部局長あてに通知が発出されましたので、お知らせします。

平素から消防行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

「火災予防分野の各種手続における電子申請等の導入状況等調査について」(令和8年4月21日付け消防予第174号)により実施した調査結果を別添のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

下記の内容を踏まえ、電子申請等を導入していない消防本部におかれましては、早期に導入できるよう取組を進めていただきますようお願いいたします。(別添省略)

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/c054a179b768d9827a80758b12d1f56a6857c83e.pdf>) に掲載されています。

(問合せ先)  
総務省消防庁予防課  
担当：服部、城取  
TEL：03-5253-7523  
MAIL：yobo@soumu.go.jp

▽報道発表

◆ 消防防災科学技術研究推進制度の令和8年度第2期緊急枠研究開発課題の募集  
(令和8年5月22日、消防庁)

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため、消防防災科学技術研究推進制度(競争的研究費)により研究開発を推進しています。

本年2月に令和8年度緊急枠の公募を行ったところですが、気候変動の影響により、台風や集中豪雨等による被害が年々深刻化していることから、こうした災害への対処能力を向上させる資機材・車両の改良・開発に係る研究開発を令和8年度第2期緊急枠として募集します。

—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

([https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/260522\\_kinnkyuwaku\\_02.pdf](https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/260522_kinnkyuwaku_02.pdf)) に掲載されています。

< 担当 >  
消防庁技術戦略室  
中嶋・関・鈴木・佐々木  
Tel：03-5253-7541  
Mail：gisei2\_atmark\_ml.soumu.go.jp  
※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。  
送信の際には、「@」に変更してください。

## ▽情報提供

### ◆ 令和8年度予防技術講習会の開催案内

主催：日本消防検定協会  
協賛：一般社団法人全国消防機器協会

#### 1 開催場所等

##### (1) 東京会場

ア 日時 令和8年7月17日（金）13時30分～17時00分

イ 場所 アルカディア市ヶ谷 富士の間（3階）

##### (2) 大阪会場

ア 日時 令和8年7月10日（金）13時30分～17時00分

イ 場所 TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテル バンケット6A（6階）

#### 2 プログラム

時 間	講演内容	講 師
13:30～ 13:35	挨拶	日本消防検定協会理事長
13:35～ 14:05	(仮) 予防行政の動向（その1） 住宅防火対策の推進等関係	総務省消防庁予防課担当官
14:05～ 14:35	(仮) 予防行政の動向（その2） 違反是正及び防火管理制度関係	総務省消防庁予防課担当官
14:35～ 14:45	休 憩	
14:45～ 15:45	(仮) 建築行政の動向について	国土交通省住宅局参事官 (建築企画担当)付
15:45～ 16:00	(仮) 日本消防検定協会の業務紹介	日本消防検定協会担当者
16:00～ 16:10	休 憩	
16:10～ 17:00	(仮) 予防行政の動向（その3） 消防用設備等に係る技術基準関係	総務省消防庁予防課担当官

#### 3 対象者

消防本部等（都道府県を含む。）において、主に予防事務に従事されている職員の方を対象とします。

#### 4 参加費用

受講料は、無料です。

※ 交通費、宿泊費等は、ご負担をお願いします。

#### 5 定員

各会場 300人

#### 6 申込方法等

申し込みは、全国消防機器協会ホームページ (<https://www.nfes.or.jp>) の「令和8年度予防技術講習会・予防技術情報交換会の開催のご案内」からお願いいたします。

なお、申込につきましては、6月26日（金）までをお願い致します。

また、「予防技術情報交換会」を「予防技術講習会」の終了後に開催し、受講者の皆様と講師、関係者等との交流を図ることとしております。

## 消防本部の“今”を「週間情報」へ

～身近な出来事、旬な情報を週間情報で発信しませんか？～

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

### 【特徴】

・原則毎週刊行しており、速報性のある広報となっています。

### 【留意事項】

・配信日（原則火曜日）から前2週間以内のイベント、訓練等を中心に掲載しています。

・文章は、200～400文字程度、写真は、1～2枚。

・週間情報、消防ワイドの両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。

【問合せ】：「週間情報」担当・企画課 中西 TEL:03-4500-6622

原稿データは、【専用投稿フォーム】 <https://forms.office.com/r/GxWJXpdc03>  
に投稿願います。



## 機関誌「ほのお」掲載記事募集中

全国の仲間にも共有したい取り組みとその情熱を「ほのお」へお寄せください

全国消防協会では、機関誌「ほのお」への掲載記事を募集しています。

・**トップ・セカンド記事** 完成原稿は不要 掲載希望内容の概要（企画案）を提出

・**消防ワイド** 写真中心の自由投稿 文章:Word100字程度/写真:JPEG1枚

【問合せ】：企画課・吉田 TEL 03-4500-6622

トップ・セカンド記事:[kikakeikaku@fcj.gr.jp](mailto:kikakeikaku@fcj.gr.jp) 消防ワイド:[honoo@ffaj-shobo.or.jp](mailto:honoo@ffaj-shobo.or.jp)

※添付 5MB 超は分割送信



## 消防デジタルイラスト募集中!!!

～あなたのイラストが全国の消防業務を支える力となります～

- あなたのイラストが、全国の消防本部で、広報・啓発・訓練・教材作成など、消防業務の様々な場面で活用されます。
- 全国消防長会ホームページの「令和版 消防デジタルイラスト集」に掲載されます。
- ホームページ掲載時には、「〇〇消防本部〇〇作」と作者名を明記し、あなたの名前と作品が、全国で紹介されます。

詳細は、[全国消防長会ホームページ](#)を検索!!!



## 全国消防長会・一般財団法人全国消防協会「公式 X」を開設!

～あなたのもとへ直接、素早く情報をお届け～

- 全国消防長会・一般財団法人全国消防協会「公式 X」を開設しました。登録をお願いします。  
令和8年度から定期刊行物（会報・ほのお・週間情報 ※週間情報は既に公開中）をホームページ上で公開することに伴い、「X」を通じて掲載情報等を素早くお届けします。  
登録していただくことにより、各消防本部の先進的な取り組みや本会の取り組みなど多くの情報をお届けいたします。



フォローはこちら

X (旧 Twitter) 登録用二次元コード